

3月議会

ゆうゆうバスは現行の3台で運行を

日本共産党 さかの光雄議員が要求

り、市がいまま
べきものであ
要綱で定める
目的は条例や
しました。運行



日本共産党は今議会に、ゆうゆうバスを福祉バスとして位置づけ、利用者を「65歳以上の高齢者、障がい者及び介護者、妊婦、乳幼児及び保護者」とする「交野市福祉バス条例案」を提出しました。運行

市は2台に削減する理由として、①ゆうゆうバスの運行目的があいまい、②市財政が厳しい、③京阪バスの経営環境を圧迫している、と3点をあげています。

2台に削減する理由がない

市は9月より、ゆうゆうバスの運行を3台から2台に減らすことを決め、新たな路線の検討に入っています。さかの光雄議員は、3月10日の市議会一般質問にて、「2台に削減する理由がないこと」「2台になれば、非常に不便が生まれること」を明らかにし、3台の運行を強く求めました。

財政健全化期間（H22年度～H27年度）の最終年度のH27年度に市は、15億円以上の基金を残す計画です。ゆうゆうバスの経費削減額は、この期間で5500万円です。基金から5500万円取り崩しても、財政上問題はありませ

で定めてこなかったこと事態が怠慢であり、バスの削減と関係がありません。



さかの議員は3点とも理由がないことを明らかにしました。

■財政が厳しい

が異なります。

市は、「京阪バスの交野駅から星田駅を結ぶ南部方面で、ゆうゆうバスと競合している」と説明しました。しかし、ゆうゆうバスを3台から2台に削減の場合でも、路線を変更しながら星田コースが残り、京阪バスの乗客が何人増えるか不明です。

京阪バスの経営環境を圧迫している



ゆうゆうバス運行状況

	現行	削減案
利用目的	定めなし	高齢者及び障がい者等の外出支援バス
運行コース	星田方面、倉治方面、郡津方面の3コース	星田方面、倉治・郡津方面の2コース
運行時間	午前8時から午後6時まで(11時台は運休)	午前8時から午後5時まで(11時台は運休)
運行間隔	60分(待機時間含む)	70分(約10分の待機時間含む)
運休日	8月12日～8月14日 12月28日～1月4日	日曜日、祝日 8月12日～8月15日 12月28日～1月4日
1日の便数	各9便	各7便
バス停と運行時間	星田方面 16ヶ所 48分 倉治方面 16ヶ所 42分 郡津方面 12ヶ所 35分	星田方面 21ヶ所 58分 倉治・郡津方面 20ヶ所 51分

利用者数

年度	郡津コース	倉治コース	星田コース	計
平成17年度	51,373	39,702	50,870	141,945
平成18年度	56,291	41,120	55,126	152,537
平成19年度	59,050	43,876	57,601	160,527
平成20年度	63,728	45,529	59,855	169,112

※裏面に続く



かたの民報

議会版

2010年3月21日
NO. 1501

【発行】
日本共産党
市議会議員団

ご相談は市役所
議員団控室へ
私部1-1-1
☎892-0121
(内線301)



中上 さち子
倉治 6-17-13
☎893-6785



さかの 光雄
私部 1-38-23
☎893-1083



さらがい ふみ
星田 7-44-21
☎894-2835